

Introduction : 一般形と標準形

2 次関数は、展開された形（一般形）で出題されることが多いですが、そのままではグラフの頂点がわかりません。そこで、前回学んだ形（標準形）へ式を変形します。この操作を平方完成といいます。

$$\begin{array}{ccc} y = ax^2 + bx + c & \xrightarrow{\text{平方完成}} & y = a(x - p)^2 + q \\ \text{グラフの特徴が見えない} & & \text{頂点 } (p, q) \text{ がわかる!} \end{array}$$

平方完成のアルゴリズム

$y = ax^2 + bx + c$ の変形手順：

- (1) x^2 の係数 a で、 x のついている 2 項をくくる。
- (2) カッコ内で、「 x の係数の半分の 2 乗」を足して引く。
- (3) 因数分解し、定数項をカッコの外に出す（ a を掛けるのを忘れない！）。

式変形の流れ：

$$\begin{aligned} y &= ax^2 + bx + c \\ &= a \left(x^2 + \frac{b}{a}x \right) + c \quad \leftarrow \text{文字を含む項を } a \text{ でくくる} \\ &= a \underbrace{\left\{ \left(x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \left(\frac{b}{2a} \right)^2 \right\}}_{\text{余計な項を引き辻棲を合わせる}} + c \\ &= a \left(x + \frac{b}{2a} \right)^2 - \frac{b^2}{4a} + c \end{aligned}$$

例題 1：基本 (x^2 の係数が 1)

次の 2 次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。

- (1) $y = x^2 - 6x + 5$
- (2) $y = x^2 + 8x$

Memo / Answer

例題 2：係数がある場合

次の 2 次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。

- (1) $y = 2x^2 - 8x + 3$
- (2) $y = -x^2 + 4x - 2$

ミス注意：定数項 (+3 や -2) はカッコの外に置いておくこと。
 $2(x^2 - 4x + 3)$ のように定数項までくくらない。

Memo / Answer

例題 3：分数が出る場合（奇数係数）

次の2次関数を平方完成せよ。

$$(1) \ y = x^2 + 3x + 1$$

$$(2) \ y = -2x^2 + 6x - 3$$

Point: 係数が奇数の場合、半分にすると分数 $\frac{\text{奇数}}{2}$ が登場します。

$(\frac{3}{2})^2 = \frac{9}{4}$ のように、2乗して分数の計算を行います。

Memo / Answer

発展：文字を含む平方完成

係数に文字 a, k などが含まれていても、操作は全く同じです。「 x に着目」し、それ以外は数字と同じように扱います。

例題 4：文字係数

次の2次関数を平方完成し、頂点の座標を a を用いて表せ。

$$y = x^2 - 2ax + a^2 + a$$

Memo / Answer

A 問題：基礎の定着

次の2次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。

練習 A1: 偶数の係数

- (1) $y = x^2 + 4x - 1$
- (2) $y = x^2 - 10x + 20$

練習 A2: 係数あり

- (1) $y = 2x^2 + 8x + 5$
- (2) $y = -x^2 + 6x - 4$
- (3) $y = -2x^2 - 4x + 1$

Memo / Answer

B 問題：標準・応用

分数計算、文字係数の処理を正確に行うこと。

練習 B1: 分数・奇数の係数

- 次の2次関数を平方完成せよ。
- (1) $y = x^2 - 5x + 2$
 - (2) $y = 3x^2 - 4x + 1$

練習 B2: 文字係数

次の2次関数を平方完成し、頂点の座標を求めよ。ただし a は定数とする。

- (1) $y = x^2 + 2(a-1)x + 3$
- (2) $y = -x^2 + ax$

Memo / Answer

A 問題：解答**Memo / Answer****A1**

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & y = (x^2 + 4x) - 1 \\
 &= \{(x+2)^2 - 4\} - 1 \\
 &= (x+2)^2 - 5 \quad \text{頂点 } (-2, -5) \\
 (2) \quad & y = (x^2 - 10x) + 20 \\
 &= \{(x-5)^2 - 25\} + 20 \\
 &= (x-5)^2 - 5 \quad \text{頂点 } (5, -5)
 \end{aligned}$$

A2

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & y = 2(x^2 + 4x) + 5 \\
 &= 2\{(x+2)^2 - 4\} + 5 \\
 &= 2(x+2)^2 - 8 + 5 \\
 &= 2(x+2)^2 - 3 \quad \text{頂点 } (-2, -3) \\
 (2) \quad & y = -(x^2 - 6x) - 4 \\
 &= -\{(x-3)^2 - 9\} - 4 \\
 &= -(x-3)^2 + 9 - 4 \\
 &= -(x-3)^2 + 5 \quad \text{頂点 } (3, 5) \\
 (3) \quad & y = -2(x^2 + 2x) + 1 \\
 &= -2\{(x+1)^2 - 1\} + 1 \\
 &= -2(x+1)^2 + 2 + 1 \\
 &= -2(x+1)^2 + 3 \quad \text{頂点 } (-1, 3)
 \end{aligned}$$

B 問題：解答**Memo / Answer****B1**

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & y = x^2 - 5x + 2 \\
 &= (x - \frac{5}{2})^2 - (\frac{5}{2})^2 + 2 \\
 &= (x - \frac{5}{2})^2 - \frac{25}{4} + \frac{8}{4} \\
 &= (x - \frac{5}{2})^2 - \frac{17}{4} \quad \text{頂点 } (\frac{5}{2}, -\frac{17}{4}) \\
 (2) \quad & y = 3(x^2 - \frac{4}{3}x) + 1 \\
 &= 3\{(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{4}{9}\} + 1 \\
 &= 3(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{4}{3} + \frac{3}{3} \\
 &= 3(x - \frac{2}{3})^2 - \frac{1}{3} \quad \text{頂点 } (\frac{2}{3}, -\frac{1}{3})
 \end{aligned}$$

B2

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & x の係数は 2(a-1) なので、半分は a-1。 \\
 & y = \{x + (a-1)\}^2 - (a-1)^2 + 3 \\
 &= \{x + (a-1)\}^2 - (a^2 - 2a + 1) + 3 \\
 &= \{x + (a-1)\}^2 - a^2 + 2a + 2 \\
 & \text{頂点 } (-a+1, -a^2 + 2a + 2) \\
 (2) \quad & x の係数は a なので、半分は \frac{a}{2}。 \\
 & y = -(x^2 - ax) \\
 &= -\{(x - \frac{a}{2})^2 - (\frac{a}{2})^2\} \\
 &= -(x - \frac{a}{2})^2 + \frac{a^2}{4} \\
 &= -(x - \frac{a}{2})^2 + \frac{a^2}{4} \\
 & \text{頂点 } (\frac{a}{2}, \frac{a^2}{4})
 \end{aligned}$$